

Novell Vibe Desktop は、可能な限りの使いやすさを追求して設計されていますが、効率的で快適な作業を実現するために、認識しておくことが必要な動作がいくつかあります。

Vibe Desktop で削除したファイルが再び表示されるのはなぜですか。

Vibe Desktop でファイルを削除しても、Vibe サイトからそのファイルが削除されるわけではありません。次のファイル同期処理で、Vibe サイトからの同期によって、削除したファイルが Vibe Desktop に再び表示されるようになります。ファイルを削除するには、ブラウザから Vibe にアクセスする必要があります。

Vibe Desktop で作成したフォルダが Vibe サイトに表示されないのはなぜですか。

フォルダの同期処理は、Vibe サイトから Vibe Desktop への一方向でのみ実行されます。Vibe Desktop でフォルダを作成しても、それが Vibe サイトに同期して作成されることはありません。フォルダを作成するには、ブラウザから Vibe にアクセスする必要があります。

ドキュメントを保存しましたが、再度そのドキュメントを開くと、変更内容が反映されていません。なぜですか。

ドキュメントのローカルコピー（ファイル名 - local copy.doc）として変更内容が保存されていると考えられます。この現象が発生する原因と対処方法については、次の質問項目を参照してください。

ファイル名 - local copy.doc というファイルは、どのようにして生成されるのですか。

変更したファイルを Vibe Desktop からアップロードする前に、別の変更を適用した同じファイルを別のユーザがアップロードしていると、このファイルが生成されます。この場合は、両方のファイルを比較して、どの対応方法をとるかを判断します。この対応方法には 3 種類があり、1 つは自分の変更内容を Vibe サーバ上のファイルにマージすることです。この場合は、Vibe サイト上のファイルを再度編集します。次の方法は、自分の変更内容を破棄することで、この場合は自分のローカルコピーを削除します。最後の方法は、Vibe サーバ上のファイルを自分のローカルコピーに置き換えることです。この方法では、自分のローカルコピーをワークステーション上の別の場所に移動し、そのファイル名が Vibe サイト上のファイルと一致するように変更した後、名前を変更したこのファイルを元のフォルダにコピーします。

自分の変更内容が Vibe サイトに同期しないのはなぜですか。

これにはいくつかの原因が考えられます。たとえば、ドキュメントがデスクトップ上で開いたままになっている、別のユーザによる変更作業でファイルがロックされている、Vibe サイトが利用できなくなっている、ファイルがまだ同期化されていないといった状況があります。なお、Vibe Desktop から Vibe サイトへのファイル同期処理を実行する頻度は、それぞれの Vibe 管理者が設定します。ドキュメントが同期しない原因が不明な場合は、Vibe Desktop コンソールで [最近のアクティビティ] セクションを確認します（手順については、『Novell Vibe Desktop for Windows Quick Start (http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktop/data/vibe34_qs_desktop.html)』または『Novell Vibe Desktop for Mac Quick Start (http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktopmac/data/vibe34_qs_desktop.html)』を参照してください。

Blog フォルダ（または、**Files フォルダ**と**Photo Album フォルダ**以外のあらゆるタイプの**Vibe フォルダ**）を同期できないのはなぜですか。

同期できる Vibe フォルダは、一意のファイル名を必要とするフォルダのみです。Files フォルダと Photo Album フォルダは、デフォルトで一意のファイル名を必要としています。Blog フォルダや Wiki フォルダなどの他のフォルダは、デフォルトでは一意のファイル名を必要としません。これらのタイプのフォルダを同期できるようにするには、『[Novell Vibe Desktop Quick Start \(http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktop/data/vibe34_qs_desktop.html\)](http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktop/data/vibe34_qs_desktop.html)』または『[Novell Vibe Desktop for Mac Quick Start \(http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktopmac/data/vibe34_qs_desktop.html\)](http://www.novell.com/documentation/vibe34/vibe34_qs_desktopmac/data/vibe34_qs_desktop.html)』で手順を参照してください。

ドラッグアンドドロップ操作でドキュメントをデスクトップから **Vibe Desktop** にコピーしようとしても、移動操作となり、ドキュメントがデスクトップから削除されます。なぜですか。

デスクトップと同期フォルダが同じドライブ上（C: ドライブなど）にある場合は、これが Windows での通常の動作です。ファイルをコピーするには、Ctrl キーを押したままでドラッグします。

ファイルの同期頻度を変更するにはどうすればいいですか。

同期間隔を変更できるのは Vibe 管理者のみです。デフォルトは 15 分ごとです。

1 保証と著作権

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、この文書の内容または使用について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また文書の商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容を改訂または変更する権利を常に留保します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、このような改訂または変更を個人または事業体に通知する義務を負いません。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本契約の下で提供される製品または技術情報はすべて、米国の輸出管理規定およびその他の国の輸出関連法規の制限を受けます。お客様は、すべての輸出規制を遵守して、製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なすべての許可または等級を取得するものとします。お客様は、現在の米国の輸出除外リストに掲載されている企業、および米国の輸出管理規定で指定された輸出禁止国またはテロリスト国に本製品を輸出または再輸出しないものとします。お客様は、取引対象製品を、禁止されている核兵器、ミサイル、または生物化学兵器を最終目的として使用しないものとします。ノベル製ソフトウェアの輸出については、[Novell International Trade Services \(http://www.novell.com/info/exports/\)](http://www.novell.com/info/exports/) の Web ページをご参照ください。弊社は、お客様が必要な輸出承認を取得しなかったことに対し如何なる責任も負わないものとします。

Copyright © 2012-2013 Novell, Inc. All rights reserved. 本ドキュメントの一部または全体を無断で複製・転載することは、その形態を問わず禁じます。

Novell の商標一覧については、「[商標とサービスの一覧 \(http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html\)](http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html)」を参照してください。

サードパーティの商標は、それぞれの所有者に属します。